

表紙・目次等

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	東アジアの挑戦：経済統合・構造改革・制度構築
発行年	2006
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00011895

IDE-JETRO
研究双書
No.551

東アジアの挑戦

経済統合・構造改革・制度構築

平塚大祐編

アジア経済研究所

研究双書 No. 551

平塚大祐編『東アジアの挑戦—経済統合・構造改革・制度構築—』

Higashi Ajia no Chōsen: Keizai Tōgō, Kōzō Kaikaku, Seido Kōchiku

(Challenges for East Asia: Economic Integration, Structural Reform, and Institution-Building)

Edited by

Daisuke HIRATSUKA

Contents

- Chapter 1 Challenges for East Asia: Economic Integration, Structural Reform, and Institution-Building (Daisuke HIRATSUKA and Hikari ISHIDO)
- PART I ECONOMIC INTEGRATION
- Chapter 2 The East Asian Regional Space (Daisuke HIRATSUKA)
- Chapter 3 The New Economic Geography of East Asian Integration (Nobuaki HAMAGUCHI)
- Chapter 4 The Mechanism of Fragmentation in East Asia and Its Policy Implication (Fukunari KIMURA)
- Chapter 5 Cross Border Production Linkages in East Asia (Ikuo KUROIWA)
- Chapter 6 Development of Global Value Chains in East Asia: The Case of the Bicycle Industry (Yōichi KOIKE)
- Chapter 7 East Asia's "Innovation": Dynamic Gains from Economic Integration (Hikari ISHIDO)
- Chapter 8 Development and Barriers to the Services Trade in East Asia (Akira KAJITA)
- PART II STRUCTURAL REFORM
- Chapter 9 FTAs and the Structural Problems of Japanese Agriculture (Nobukazu TANIGUCHI)
- Chapter 10 Government and Producer Responses to a Surge in Agricultural Imports: The Case of Welsh Onions (Azusa HARASHIMA)
- Chapter 11 The Philippine Petrochemical Industry: Behind the Border Issues (Yurika SUZUKI)
- Chapter 12 The Automobile Industry in Malaysia: With Special Reference to National Car Producers (Makoto ANAZAWA)
- PART III INSTITUTION-BUILDING
- Chapter 13 Institutional Features of East Asian Cooperation: The Case of ASEAN+3 (Sanae SUZUKI)
- Chapter 14 Features of RTAs in East Asia : Comparative Study of Their Contents and the RTA Policies of the Countries of the Region (Maki-AOKI-OKABE)
- Chapter 15 Progress and Challenges for East Asian Financial Cooperation under the ASEAN+3 Framework (Chie KASHIWABARA)
- Chapter 16 Energy Cooperation in East Asia: Potential and Prospects (Nobuhiro HORII)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 551]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2006

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

ひらつか だいすけ
平塚 大祐 (アジア経済研究所新領域研究センター地域統合グループ長)
 いしど ひかり
石戸 光 (千葉大学法経学部助教授)
 はまぐち のぶあき
浜口 伸明 (神戸大学経済経営研究所助教授)
 きむら ふくなり
木村 福成 (慶應義塾大学経済学部教授)
 くろいわ いくお
黒岩 郁雄 (アジア経済研究所開発研究センターミクロ経済分析グループ長)
 こいけ よういち
小池 洋一 (拓殖大学国際開発学部教授)
 かじた あきら
梶田 朗 (日本貿易振興機構経済分析部国際経済研究課課長代理)
 たにくち のぶかず
谷口 信和 (東京大学大学院農学生命科学研究科教授)
 はらしま あずさ
原島 梓 (アジア経済研究所地域研究センターアフリカ研究グループ)
 すずき ゆりか
鈴木有 理佳 (アジア経済研究所地域研究センター東南アジア I 研究グループ)
 あなざわ まこと
穴沢 眞 (小樽商科大学商学部教授)
 すずき さなえ
鈴木 早苗 (アジア経済研究所新領域研究センター地域統合グループ)
 あおき おかべ
青木(岡部) まき (アジア経済研究所新領域研究センター地域統合グループ)
 かしわばら ちえ
柏原 千英 (アジア経済研究所開発研究センター開発戦略研究グループ)
 ほりい のぶひろ
堀井 伸浩 (アジア経済研究所新領域研究センター環境・資源研究グループ)

—執筆順—

東アジアの挑戦

—経済統合・構造改革・制度構築—

研究双書No.551

2006年2月28日発行©

定価 [本体5000円 + 税]

編者 平塚大祐

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail syuppan@ide.go.jp

http://www.ide.go.jp

印刷所 日本ハイコム株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN4-258-04551-9

目 次

まえがき

第1章 東アジアの挑戦

——経済統合・構造改革・制度構築—— ……平塚大祐・石戸 光… 3

第1節 経済統合・構造改革・制度構築…………… 3

第2節 経済統合…………… 7

第3節 構造改革……………20

第4節 制度構築……………28

第5節 東アジアの多様性……………35

おわりに……………37

第I部 経済統合

第2章 東アジアの経済活動空間 ……平塚大祐…45

はじめに……………45

第1節 東アジアの経済活動空間……………48

第2節 ハードディスク・ドライブの垂直的生産ネットワーク……………53

第3節 東アジアの産業内貿易と輸出拠点化……………57

むすび……………62

第3章 東アジアの地域経済統合の空間経済学分析……………浜口伸明…67

第1節 地域統合経済への空間経済学の分析視角……………67

第2節 東アジアの地域経済統合……………71

第3節 東アジア経済統合の将来	84
第4章 東アジアにおけるフラグメンテーションのメカニズムと その政策的含意	木村福成 87
はじめに	87
第1節 「統合された経済」と東アジア	89
第2節 二次元のフラグメンテーションと集積	91
第3節 なぜ東アジアだったのか?	97
第4節 東アジア経済連携への示唆	101
おわりに	105
第5章 東アジアの国際産業連関と生産ネットワーク	黒岩郁雄 109
はじめに	109
第1節 東アジア域内の中間財貿易の拡大	110
第2節 東アジアの空間リンケージ	117
おわりに	128
テクニカル・ノート	129
第6章 東アジアにおけるグローバル・バリュー・チェーンの発展 ——自転車工業の事例——	小池洋一 137
はじめに	137
第1節 GVCと産業発展	139
第2節 自転車工業のGVC	145
第3節 GVCの発展	152
むすび	160

第7章 東アジアの「イノベーション」 ——経済統合の動態的利益——	石戸 光	165
第1節 グローバリゼーション下の小国群としての東アジア諸国		165
第2節 工業化において「イノベーション」の果たす役割		167
第3節 東アジアのイノベーションに関連する統計的概観		170
第4節 貿易データに見る東アジアの「イノベーション」		179
第5節 結論		186
第8章 東アジアのサービス貿易の発展と障壁	梶田 朗	193
はじめに		193
第1節 東アジアのサービス貿易の発展		195
第2節 東アジアのサービス貿易の障壁		202
第3節 東アジアのサービス貿易障壁低減に向けて		208

第Ⅱ部 構造改革

第9章 FTAと日本農業の構造問題	谷口信和	221
第1節 問題の所在		221
第2節 国境措置と背後にある農業問題 ——構造問題と地域問題の諸相——		222
第3節 日本と東アジア——農産物貿易をめぐる新段階——		236
第4節 FTAの進展と農産物貿易問題の「解決」 ——農業はFTAの障害物ではない——		241
第5節 日本農業の構造問題と食料自給率 ——FTAとWTOのはざま——		244

第10章 農産物の対日輸入増大に関する政府・産地の取組み	
—ネギの事例—	原島 梓…251
はじめに	251
第1節 日本におけるネギの生産と輸入急増	253
第2節 政府の取組み	258
第3節 産地の取組み	262
結論と政策的含意	267
第11章 フィリピン石油化学産業の構造問題	鈴木有理佳…271
はじめに	271
第1節 自由化への取組み	272
第2節 石油化学産業の概況	275
第3節 石油化学産業の構造問題	279
第4節 石油化学産業をめぐる国境措置	282
おわりに	289
第12章 マレーシアの自動車産業	
—国民車メーカーを中心として—	穴沢 眞…295
はじめに	295
第1節 プロトン社の誕生とIMP	296
第2節 IMP2（1995-2005）のもとでの自動車産業	303
第3節 AFTAとFTA	309
第4節 自動車産業の競争力分析	314
第5節 まとめと展望	318

第Ⅲ部 地域協力制度の構築

第13章 東アジア地域協力の制度的特徴	
—— ASEAN + 3（日中韓）を事例として——	……鈴木早苗…329
第1節 問題意識	……………329
第2節 分析枠組み	……………330
第3節 会議の準備・運営・開催に関する制度	……………335
第4節 合意の実施に関する制度	……………343
第5節 結論	……………351
第14章 東アジアにおける地域貿易協定の特徴	
——内容の比較と各国の RTA 政策からの検討——	
	……………青木（岡部）まき…365
はじめに	……………365
第1節 東アジアにおける RTA の特徴	……………366
第2節 中国・ASEAN 包括的経済協力協定（CAFTA）	……………378
第3節 日本と ASEAN 諸国の RTA —— JTEPA を事例に——	……………383
むすび	……………394
第15章 東アジア地域における金融協力フレームワークの進展と課題	
—— ASEAN+3における取組みを中心として——	……柏原千英…403
はじめに	……………403
第1節 地域金融協力を促進する意義	……………405
第2節 アジアにおける地域金融協力フレームワークとその進展／停滞	……………409
第3節 ABMI の進展にともなう変化	……………417
第4節 将来における課題	……………420

おわりに——金融協力フレームワーク自体の深化： 政治主導から組織化へ——	426
第16章 東アジアのエネルギー協力	
——その潜在的効果と展望——	堀井伸浩…435
はじめに	435
第1節 拡大東アジアのエネルギー構造の現状とエネルギー協力の可能性	437
第2節 拡大東アジアの域内エネルギー協力の現状	445
第3節 協りに立ちはだかる障壁と対策	452
おわりに	458
索引	463

「研究双書」シリーズ

(提示した価格は税込み価格です)

538	ファミリービジネスの経営と革新 アジアとラテンアメリカ 星野妙子編	2004年	423p.	4725円	度重なる経済危機と激しさを増す国際競争のもと、生き残りを模索するアジアとラテンアメリカの巨大ファミリービジネスの最新の姿を明らかにする。
539	カンボジア新時代 天川直子編	2004年	445p.	5040円	1993年の新生カンボジアの誕生から既に10年。国際関係と国内政治経済体制の劇的な変化の下で、カンボジア人々の暮らしはいかに変わりつつあるのか。詳細な現地報告。
540	国際経済参入期のベトナム 石田暁恵・五島文雄編	2004年	472p.	5250円	WTO加盟をめざして国際経済への参入を深化させつつあるベトナム。市場経済化、行政改革、国際開発協力の現段階と立ち向かうべき課題を論じた地域研究報告。
541	アジアにおける環境政策と社会変動 産業化・民主化・グローバル化 寺尾忠能・大塚健司編	2005年	388p.	4410円	アジアの環境政策と社会変動について、直接規制と経済的手段、情報公開と参加、環境紛争、技術開発、国際協力、国際協調等具体的な政策過程の事例研究を踏まえて検討する。
542	エジプトの開発戦略とFTA政策 山田俊一編	2005年	302p.	3360円	60年代にアラブ社会主義の盟主であったエジプトが、今、EUやアメリカとのFTAに邁進。その背景を開発・貿易政策、内政、アラブ地域協力、EU・地中海連合協定から分析。
543	アフリカ経済実証分析 平野克己編	2005年	360p.	4200円	日本におけるアフリカ経済研究のフロンティア。経済学者とアフリカ学者の共同プロジェクトの成果で、地域研究の手法を踏まえつつ計量実証分析に挑んだ。
544	ポスト・エドサ期のフィリピン 川中 豪編	2005年	246p.	2940円	アジアにおける民主化のさきがけであったフィリピン。その民主化後の約20年はどう評価されるだろうか。民主主義の定着と自由主義的経済改革の相互関係を軸に読み解く。
545	ラオス 一党支配体制下の市場経済化 天川直子・山田紀彦編	2005年	264p.	3150円	「一党支配体制下の市場経済化」に挑戦するラオス。「2020年までの最貧国からの脱出」という目標は達成しうるのか。ラオスの課題とは何か。
546	ミャンマー移行経済の変容 市場と統制のはざままで 藤田幸一編	2005年	341p.	4095円	市場経済への移行から17年、統制が色濃く残るなかでミャンマー経済はどう変わったのか。経済構造の実態と変容をマクロ・ミクロの両側面からえぐり出す、本格的実証研究。
547	現代中国の政治変容 構造的変化とアクターの多様化 佐々木智弘編	2005年	270p.	3150円	社会の多元化、体制の安定化という構造的変化が起きている中国。その政治過程におけるアクターの多様化を、政治、経済、外交の事例研究を通じ明らかにした。
548	新興工業国の社会福祉 最低生活保障と家族福祉 宇佐見耕一編	2005年	421p.	4830円	新興工業諸国等における社会福祉制度はどのような特色を有し、いかなる背景で形成されていったのか。特に対象を最低生活保障と家族の社会福祉に絞り分析を加える。
549	中国・ASEAN 経済関係の新展開 相互投資とFTAの時代へ 大西康雄編	2006年	360p.	4200円	FTAの空白区とされてきた東アジアだが、中国とASEAN間の貿易・投資関係の深化を軸にFTA締結に向かっていく。その現状を域内各国の視点から紹介、分析する。
550	人間の安全保障の射程 アフリカにおける課題 望月克哉編	2006年	287p.	3465円	人間の安全保障の考え方はいかなる可能性と限界があるのか。アフリカの事例を念頭に隣接概念との接点や乖離点、当面する諸課題について考察する。